



高齢者虐待チェックシート



対象者氏名：

対象者連絡先：

- 1. 急激に痩せてきた
- 2. 身体を委縮させる
- 3. 汚れた洋服をそのまま着ていたり、何日も入浴していないような異臭がする
- 4. 急に元気がなくなったり、落ち込んでいる様子がみられる
- 5. 患者本人及び介護者が、主治医や保健、福祉の担当者に話すことや援助を受けることに躊躇する
- 6. 継続して治療が必要なのに、受診が滞っている
- 7. 口腔内や義歯の汚れが急に目立つようになった
- 8. なにかを聞いた時に、遠慮がちな態度、あきらめの態度が多く見受けられる
- 9. 介護者が、患者さんに対して冷淡な態度や無関心さがみられる
- 10. 介護者が、患者さんの口腔内や全身の健康に関心がないように見受けられる
- 11. 介護者が、患者さんに対して乱暴な口の聞き方をしている
- 12. 介護者に口腔ケアのやり方を指導しても、全く実行してくれない

記入者氏名：

記入者連絡先：

記入者・所属：

上記に複数該当する場合は、各市町が設けている相談窓口、もしくはお近くの地域包括支援センターへご相談ください。

【歯科医院版】チェックシート項目の解説

No.	予測されるリスクや具体例 「（ ）内に具体例を示す」
1	適切な食事が与えられず、栄養不良の可能性あり。また、何らかの全身疾患を患っている、あるいは口腔内環境の悪化も懸念される。
2	生命、心身の健康、生活への影響が予想される。殴る、蹴るなどの身体的虐待のため安心して生活できていない可能性あり。
3	介助が必要なのに放任され、本人も何をすることも面倒になっている可能性あり。
4	生命、心身の健康、生活への影響が予想される。暴言等の心理的虐待のため安心して生活できていない可能性あり。
5	密室の介護になっていることが予測され、本人にとって不利益な生活になっている可能性があり。
6	介助が必要なのに放任され、本人も何をすることも面倒になっている可能性あり。口腔内環境の悪化も懸念される。
7	本人の意思に反して歯科受診をさせていないため、ケアが不十分な状態となり、口腔内環境が悪化した可能性あり。
8	暴言や無視により無気力や自暴自棄な状態になっている。また、介助が必要なのに放任されている可能性あり。 (家族のことを話したからない。身内のことを聞かれることを拒む、または話をそらす。話しかけても返答が少ない。自分で判断することができない。何かを決めることができない。介護者の言いなりになっている。)
9	意図的であるか否かを問わず、介護や生活の世話をしている者が、その提供を放棄または放任することにより、このような態度をとっている可能性がある。 (受診に付き添いに来てもいつも車で待機している。患者本人と目を合わせず、会話が薄い。何を聞いてもうわのそら、あるいは投げやりな態度を見せる。)
10	介助が必要なのに放任されているため、生活環境、身体・精神状態が悪化している。水分や食事を十分に与えられていないことで脱水症状や栄養失調の可能性あり。必要な医療を受けさせていない可能性がある。 (介護者に聞いても、患者本人の病状等を把握していない。介護者に聞くと、明らかに迷惑そうな返答をする。治療方針や予後に興味がなく、歯科医院に丸投げする。)
11	善しい暴言、又は善しく拒絶的な対応、善しい心理的外傷を伴う言動を受けている。脅しや屈辱、威圧的な態度、無視、いやがらせ等、精神的、情緒的苦痛を与える。 (「座ってる」「黙ってる」「もういいから」等、常に命令口調になっている。介護者が現状の不平・不満・愚痴・悪口・文句・恨み・辛みを言う。)
12	介助が必要なのに放任している可能性あり。口腔内環境の悪化も懸念される。